

**報告 関東地区母子寡婦福祉研修大会が<茨城県>で開催されました。**

平成30年9月30日(日)第72回関東地区母子寡婦福祉研修大会が茨城県水戸市のホテルレイクビュー水戸で開催され、新潟県から11名の役員・会員が参加しました。

当日は台風24号の影響により、首都圏在来線運休など鉄道ダイヤの乱れもありましたが、シンポジウム・講演のあと母子寡婦福祉施策の充実などを盛り込んだ決議要望書と申し合わせ事項を採択し閉会となりました。



中野会長

9月30日水戸市で開催された研修大会に参加してきました。

シンポジウムでは高等職業訓練促進給付金を活用し、資格を取り安定した生活を送れるようになった発表者から「収入の安定が母親としての自信にも繋がりに」「片親だから…という重い目も消えた」「自立促進の様々な制度を多くの方に知っていただきたい」などの発言がありました。厚生労働省の平成28年度の調査では就労母子家庭のうち「正規雇用」は44.2%と半分以下であり、今後も母子家庭等就業・自立センター事業等の多くの制度を周知していかなければならないことを改めて痛感しました。

長岡市 小杉 玲子

**報告 全国母子寡婦福祉研修大会が<岡山県>で開催されました。**

平成30年10月27日(土)28日(日)岡山市の岡山プラザホテル「鶴鳴の間」を会場に全国母子寡婦福祉研修大会が開催されました。後楽園を一望できる会場に800人の参加者が集い、新潟県からは中野キシ子会長、三宅ムツ子さん(柏崎市)が参加しました。



**第61回新潟県母子寡婦福祉大会は新潟市開催となります**

**【期日】** 2019年7月7日(日)  
13:00~16:10(受付12:00~)

**【会場】** 新潟ユニゾンプラザ 多目的ホール  
(新潟市中央区上所2-2-2)

**【内容】** 開会式、シンポジウム、講演、  
大会決議/申し合わせ、閉会式  
※保育・子どもプラン有り

皆様のご参加を心より  
お待ちしております。



**ひとり親家庭等就業・自立支援センターにご相談ください。**  
あなたのお悩みを専門の相談員がお聴きします。

**相談時間** 平日 9:30~16:30  
●生活・就業に関すること 025-281-5587  
●養育費などに関すること 025-281-5546

**出張就業相談(夜間・休日OK、事前予約制)のご案内**  
県内各地(自宅・公共施設など)に無料で出張します。

**相談時間** 平日・土日祝日(年末年始除く) 9:30~21:00  
●問合せ先 ㈱エム・エスオフィス 0258-30-1230  
(受付時間 平日9:30~18:00)

**母子会に入りませんか?  
お待ちしております。**

- ☆仲間が欲しい
- ☆親子の事業に参加したい
- ☆就職したい
- ☆養育費のことが知りたい
- ☆支援情報が知りたい

**会員さんの声**

- 夫が亡くなり15年目、当時は喪失感の日々でしたが今は心に少しだけ余裕が出来、友人の紹介で入会しました。母子会の年間行事は楽しく勉強にもなります。この会を友人にも紹介したいと思います。(T・K)
- 子どもの進学のこと、親としてやらなければならないことなど分からない部分も多いですが、母子会で先輩のお話を伺うことが出来たり、大会に参加させていただいたり、得られるものが数多くあるので不安を減らしていくことが出来ています。(K・K)

**来年度の賛助会員を募集しています。**

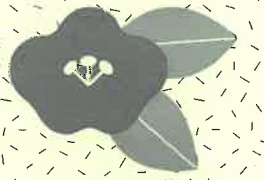
**【個人】**一口1,000円 **【法人】**一口5,000円  
※一口からお申込みになれます。

- お問い合わせ  
各市町村母子会又は新潟県母子連事務局  
(事務局TEL 025-281-5546/平日9:30~16:30)まで

ひとり親の支えになる広報誌

No.68

雪つばき



ご挨拶

(一社)新潟県母子寡婦福祉連合会 会長 中野 キシ子

紅葉の季節を迎え、新潟の山々、庭や沿道の草木たちは彩を添えて私たちを楽しませてくれています。11月15日は七五三です。子ども達の日々の成長に感謝するとともに、将来の幸福をお祈り申し上げます。

さて、去る7月15日柏崎市産業文化会館にて「第60回新潟県母子寡婦福祉大会」が開催されました。子どもを中心としたシンポジウムでは、自分を育ててくれた親への感謝の言葉と、夢に向かって頑張りたいという力強い発表が、聞く人の心を捉えました。

また、その後に行われた関東地区、全国母子寡婦福祉研修大会も、熱気のある大会となりました。子どもの教育費のために高等職業訓練促進給付金を活用して准看護師になった人の発表や、正社員になりたくてもなれない厳しい現状などが語られました。

県内会員の皆さんも、悩みを抱えながらも前進すべく励んでおられることとお察しいたします。どんな時も目標や希望を持ち、「正規雇用で安定就労」をスローガンに努力し、共に歩んで行きましょう。



アルペンスキー体験



県大会シンポジウム



上越市立水族館イルカショー



冬の雪あそび体験



関東地区研修大会



ファミリーコンサート

**「児童扶養手当」の支払回数が年6回になります**

「児童扶養手当法」の一部を改正し、2019年11月分の児童扶養手当から支払回数を  
〈4か月分ずつ年3回〉→〈2か月分ずつ年6回〉に見直されます。

**2019年11月分からは、奇数月に年6回、各2か月分を受け取れます。**

編集発行 一般社団法人 新潟県母子寡婦福祉連合会 事務局

〒950-0994 新潟市中央区上所2丁目2番2号 新潟ユニゾンプラザ3階  
TEL:025-281-5546 FAX:025-281-5547

E-mail:ni-kenboren@moon.odn.ne.jp URL:http://yukitubaki.com